

生徒指導便り

令和4年 3月

新型コロナウイルスによる「まん延防止重点措置」が3月21日まで延長となりました。一時期の1日の新規感染者が1,000人を超えるという状況はなくなっているようですが、新しい変異株「B.A.2」の感染拡大も心配されています。最大限の対策をして生活をしていきましょう。世界のニュースをみると、本来なら北京パラリンピックで盛り上がっていることが望ましかったのですが、2月24日からロシアがウクライナに侵攻したという悲しいニュースがあります。一人でも犠牲者が少なくなることを、少しでも早くこの悲劇的状况が解消されることを祈らずにはられません。日本も含めた世界全体に関わる問題です。皆さんも新聞やニュース等で情報を収集してください。

今回はスマートフォンの使い方について触れたいと思います。本校では一人一台端末が配付され、校内では端末を使つての授業がどんどん行われるようになるなど、端末やスマートフォンなどのICTは大変学習にも役立っています。しかし、今回あえて、この話題に触れたいと思います。人吉・球磨地区の高等学校では、スマートフォン等の持ち込みは許可されていますが、校内での使用は原則認められていません。人吉・球磨地区の高校で校内での使用が認められているのは**人定**だけです。人定では、休み時間中、教室内での使用を認めています。その理由は、定時制という特性から来るものです。就労している生徒がシフトの変更など勤務先と急な連絡をとらなくてはならない可能性があること、学校の終了が夜9時を超えるため、保護者の送迎などで連絡をとる必要があるためです。もちろん

授業中でも、担当の先生の指示の下で、調べ学習を行ったり、アンケート等に答えたりする場合があります。このように必要な場面でのスマートフォン等の利用はあると思います。しかし、一方で皆さんの中で、午後5時25分以降の始業時刻後に教室でスマートフォンでゲームをしたりしていませんか。将来、皆さんが働き始めてから始業時刻後にスマートフォンや職場のPC端末等でゲームをすることができるようになります。そのような人は、職務怠慢で何らかの処分を受けることになるのではないのでしょうか。また、時間を忘れてゲームをして寝不足になり職場に遅刻したり、体調不良で満足に仕事ができないなどということがあつてよいのでしょうか。よく考えてみてください。

令和3年度が終わろうとしています。もう一度スマートフォン等とのつきあい方を考えてみてください。**スマートフォンは道具**であるということを忘れないようにしてください。法律の改正により4月1日に成人となる人がいます。もう皆さんはいつまでも子どもと言われないはききません。大人・大人に近づいている人として、先日配付された「**保健だより2月**」も参考に考えてみてください。

●注意・連絡事項●

- ・18日から21日間に及ぶ長い春休みになります。生活リズムを崩さないようにしてください。
- ・自転車通学の人は春休み中に点検をしてTSマークを取得しておいてください。
- ・新学期に提出する書類の準備をお願いします。

スマートフォンにもウイルス対策は必要です

ウイルス感染というとパソコンをイメージする方が多いかもしれませんが、スマートフォンもウイルスに感染することがあります。スマートフォンを狙ったウイルスは年々増加しており、その手口も多様化しています。

スマートフォンがウイルスに感染する主な原因について

スマートフォンがウイルスに感染する原因としては、主に以下の4つがあげられます。

1.不正アプリのダウンロード

人気のアプリを装ったり、嘘の効果を装ったりした不正アプリをダウンロードすることで、ウイルスに感染することがあります。

2.「フリーWi-Fi」の利用

外出先でWi-Fiを利用できる「フリーWi-Fi」の中には、悪意のある人物がしかけた危険なものもあり、それらを利用することでウイルスに感染することがあります。

3.Webサイトの閲覧

Webサイトの中には、犯罪などを目的に作られたものもあり、そうしたサイトを閲覧することで、ウイルスに感染することがあります。

4.メールの本文に記載されたリンクや、メールに添付されたファイル

著名な企業などをかたって送られてきたメールのリンクをクリックしたり、添付ファイルを開封したりすることで、ウイルスに感染するケースが確認されています。

ウイルスに感染すると……

- ・ 個人情報を抜き取られて不正に利用される
- ・ メッセージのやりとりを盗み見られる
- ・ 電話帳に登録している家族や友だちに詐欺目的でメッセージを送られる

など、さまざまな被害にあう可能性があります。



ウイルスに感染する危険性を減らすために

スマートフォンがウイルスに感染する危険性を減らすためには、セキュリティソフトを利用することが必要です。(※セキュリティソフトには有料のものと無料のものがあります。くわしくは、各携帯電話会社のホームページや、公式アプリストアでご確認ください。)

セキュリティソフトの利用に加えて、自身でも以下のような点を意識することで、ウイルス感染のリスクをより減らすことができます。

- ・ アプリのダウンロードは公式ストアからだけにする
- ・ 提供元が不明な「フリーWi-Fi」は利用しない
- ・ あやしいURLや広告はクリックしない
- ・ 知らないアドレスから来たメール、及び添付ファイルは開かない
- ・ OSやアプリのバージョンは最新版にアップデートしておく



セキュリティソフトを利用した上で、自身でも日頃からウイルス対策を意識してスマートフォンを使うよう、子どもたちに指導していくことが大切です。